

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	賑わいをもたらす観光の振興	コード	作成者	役職	まち営業課長
		05-07-28		氏名	田原 義大
				電話	0869-64-1832
				このシート作成に要した時間	4.0 時間

この施策の アピール ポイント	豊富な観光資源により誘客を行っている。
-----------------------	---------------------

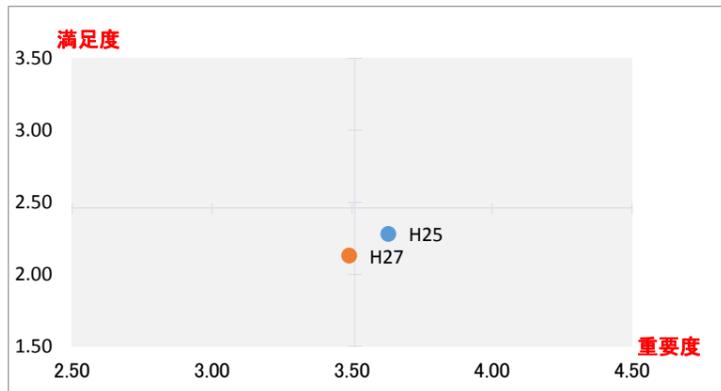
この施策の 平成27年度の 施政方針	備前市を訪れる観光客はここ数年減少傾向にあり、観光客の形態は滞在時間の短い日帰り・通過型になっています。近年の傾向として、地域の自然・文化や人とのふれあいも観光目的になっていることから、現存の観光資源に加え、備前〇日生大橋の開通による新たな観光ルート、おもてなしの心の醸成などにより、「また来たい」「もう少し居たい」と思えるようなまちづくりを行い、観光誘客に努めてまいります。
--------------------------	--

<備前市総合計画の内容から記載する>

① 政策の体系	基本構想 (大項目)	生活環境政策【快適・活力】
	基本計画 (中項目)	地域の活力を生む産業を振興させるまち
② 対象と目的 (誰のために、何のために)	市民、観光事業者、観光関連団体、観光客等を対象に、観光振興による地域活性化を推進し、活力あるまちづくりを目的とする。	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	「備前焼」や「カキオコ」などで備前市は全国的に知られているが、観光客の数は年々減少傾向にあります。観光の形態は、観光バスやマイカーで訪れる滞在時間の短い、日帰り・通過型の観光が主流となっているため、これを宿泊型の観光へ転換し、観光消費を拡大していくことが必要。また近年は、地域の人と来訪者との交流も大きな魅力と感ぜられるようになってきており、今後の本市の観光振興では、市民や関係団体と連携して観光交流を推進していくことも重要です。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 地域の魅力を生かした宿泊型観光の推進 観光情報の発信 おもてなしの心による受け入れ態勢の充実 多様な観光ニーズへの対応 体験型修学旅行の誘致 ・ ・ 	

⑤ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度		H25	H27
重要度 (%)		3.63	3.49
満足度 (%)		2.28	2.13



《グラフにおける領域の説明》



調査結果に対するコメント、市民の反応等	市の観光資源に対する市民の評価は高く、高齢化と人口減少の進む中で、交流人口の増加を目指すべく、市の魅力を生かした観光振興に期待を寄せている。効率的・効果的な情報発信と施策展開が求められている。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

⑥ 施策成果指標 (基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H25	H26	H27			H28	H29
市内観光施設の入場者数	目標	千人	1,000	1,000	1,000	岡山県観光客動態調査報告値 (市内観光施設22か所及び主要イベント 集客数)	H28	1,000
	実績	千人	644	784	876		H32	1,000
	達成率	%	64.4	78.4	87.6		H34	1,200
	ベンチマーク						—	—
観光ボランティアガイド登録者数	目標	人	40	45	50	観光ボランティアガイド登録者数	H28	50
	実績	人	46	49	56		H32	80
	達成率	%	115.0	108.9	112.0		H34	100
	ベンチマーク						—	—
観光ボランティアガイド出動回数	目標	回	170	170	170	観光ボランティアガイドの出動回数 (案内人数 H25 3,718人 H26 3,272人 H27 3,008人)	H28	170
	実績	回	148	147	159		H32	190
	達成率	%	87.1	86.5	93.5		H34	200
	ベンチマーク						—	—
参考指標③	目標						H28	
	実績						H32	
	達成率	%					H34	
	ベンチマーク						—	—

⑦ 目標達成に必要な新規事業 (裏面 施策構成事務事業以外の事業) 及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
生涯学習課	歴史・文化施設等の整備	歴史文化基本構想に基づく歴史文化施設の整備等により誘客を図ることができる。
文化スポーツ課	文化スポーツイベント	広域的に実施する文化スポーツイベントを連携して実施することにより誘客を図ることができる。
日生・吉永総合支所	各観光施設の整備・維持管理	観光施設の適正な整備・維持管理を行うことで誘客を図ることができる。

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由 (なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	4	観光施設の入場者数は観光客数の増減と比例するものであり、成果指標として妥当である。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3	観光振興を図る上での各種事業構成は、ほぼ適正である。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	4	旧閑谷学校の日本遺産の認定や備前〇日生大橋の開通などの効果もあり、観光客数は若干増加しているが、その経済的効果が実感されるまでには至っていない。今後も観光客増加に向けた効果的取組を国、県、関係団体等連携して実施していく必要がある。	
進行年度 (H28年度) の取組内容 (課題解決状況)		各種イベントやアンテナショップでの観光PR事業、バスツアーへの補助、備前焼の販路拡大、フリーWiFiスポットの整備や頭島レストランを通じての魅力情報の発信。	
翌年度 (H29年度) の取組目標		SNS活用等による情報発信やインバウンド対応、備前焼の里の活性化、市内の多様な観光資源の掘り起しと魅力情報の発信、市域を超えた広域観光の推進。	
二次評価者コメント		観光振興による交流人口の拡大は、人口減少の進む本市にあって、活性化の鍵となる施策です。本市の魅力が多面的な視点で見直し新たな誘客に繋げてください。都市圏での観光PRとともに、国、県の動向も注視しインバウンド対応等の施策にも力を入れていくことが必要です。	基本施策への 貢献度 3 中立
役職	まちづくり部長		
氏名	中島 和久		

施策構成事務事業の評価

No. 1

施策を構成する 事務事業	細事業	事業 分類	事業費等 (単位: 千円, 人)											施策への 貢献度 ☆☆☆☆ ~ ☆☆
			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
			直 接 事業費	人件費	人工数	直 接 事業費	人件費	人工数	直 接 事業費	人件費	人工数	当初予算		
01 観光推進事業	観光動態調査事業	補助	216	146	0.03		0	0	0	157	0.03	0	☆☆☆	
	観光宣伝事業	単市	1,389	4,662	0.56	3,240	5,910	0.71	2,712	8,194	1.16	2,404	☆☆☆☆	
	フィルムコミッション事業	単市	1	441	0.06		550	0.11	0	226	0.05	0	☆☆	
	観光パンフレット等作成事業	単市	0	97	0.02		0	0	652	26	0.00	0	☆☆☆	
	観光写真掲出負担金事業	単市	60	49	0.01	60	0	0	60	5	0.00	60	☆☆☆	
	イベント参加負担金事業	単市	315	1,021	0.13	864	325	0.03	864	64	0.01	600	☆☆☆☆	
	岡山県アンテナショップ負担金事業	単市	-	-	-	60	80	0.01	120	359	0.06	90	☆☆☆☆	
02 観光団体等支援事業	観光協会補助事業	単市	2,766	689	0.07	3,300	475	0.06	3,300	370	0.07	3,300	☆☆☆☆☆	
	和意谷史跡保存会助成事業	単市	80	0	0	80	0	0	80	58	0.01	80	☆☆	
	八塔寺ふるさと村運営協議会助成事業	単市	465	109	0.01	454	0	0	450	51	0.01	450	☆☆	
	県ふるさと村運営協議会会費	単市	90	0	0	90	0	0	90	0	0.00	90	☆☆☆	
03 国立公園等管理事業	夕立受山等管理事業	補助	655	260	0.03	869	475	0.06	842	244	0.05	797	☆☆☆☆	
04 観光施設維持管理事業	閑谷学校駐車場等管理事業	単市	1,495	106	0.01	1,470	108	0.01	1,442	53	0.01	1,442	☆☆☆	
	伊部駅南ふるさと交流センター管理運営事業	単市	1,801	106	0.01	1,800	108	0.01	1,260	25	0.01	1,260	☆☆☆	
	大滝山上下水道管理組合負担金事業	単市	74	106	0.01	114	0	0	40	51	0.01	50	☆☆	
	観光施設・看板等修繕	単市	351	211	0.02	454	108	0.01	654	64	0.01	663	☆☆☆☆	
05 観光施設整備事業	観光施設整備事業	単市				9,420	1432	0.17	27,013	666	0.09	0	☆☆☆☆	
	観光看板等整備事業	単市		106	0.01	1,000	108	0.01	0	20	0.01	0	☆☆☆☆☆	
06 備前焼振興事業	備前焼伝統産業会館管理運営事業	単市	2,100	211	0.02	2,100	367	0.05	1,470	48	0.01	1,470	☆☆☆☆☆	
	備前焼陶友会補助事業	単市	324	211	0.02	500	158	0.02	500	170	0.03	500	☆☆☆	
	備前焼振興対策事業	単市	8	1,429	0.14	6	1,174	0.13	66	185	0.02	18	☆☆☆☆	
	六古窯サミット事業	単市	0	0	0	0	0	0	0	271	0.04	0	☆☆☆☆	
	伝統的工芸品産業振興協会会費	単市	50	0	0	50	0	0	50	8	0.00	50	☆☆☆	
	備前焼販路開拓事業補助事業	単市	960	106	0.01	0	0	0	0	66	0.01	0	☆☆☆	
	備前焼陶芸センター運営補助事業	単市	2,000	0	0	2,500	258	0.04	2,500	41	0.01	3,100	☆☆☆	
	備前焼まつり補助事業	単市	2,000	700	0.09	2,000	433	0.04	0	1,032	0.18	0	☆☆☆☆	
05 広域連携事業	JR赤穂線沿線地域活性化事業	単市	500	154	0.02	500	0	0	500	47	0.01	500	☆☆☆	
	東備広域観光推進協議会運営事業	単市	190	1,205	0.13	190	1,008	0.12	190	424	0.07	190	☆☆☆☆	
	岡山県観光連盟負担金事業	単市	379	613	0.09	379	350	0.07	379	67	0.01	379	☆☆☆	
06 日生総合支所総務管理事業	鮫防護網設置業務	単市	1,657	106	0.01	1,295			2,836	46	0.00	981	☆☆☆	
	古代体験の郷まほろば管理運営事業	単市	5,607	99	0.01	3,889	660	0.06	2,000	1,717	0.22	418	☆☆☆☆	
	日生観光情報センターサンパース管理運営事業	単市	410	422	0.04	297	101	0.01	2,605	404	0.08	4,007	☆☆☆☆☆	
	ふれあいの館かぜまち管理運営事業	単市	300	99	0.01	300	101	0.01	210	381	0.08	224	☆☆☆	
	ふれあい交流館しおまち管理運営事業	単市	560	0	0	560	101	0.01	1,236	374	0.08	564	☆☆☆	
	イルミネーション管理事業	単市	1,585	0	0	471	101	0.01	512	73	0.01	492	☆☆☆	
	観光トイレ等管理業務	単市	2,525	205	0.02	3,255	202	0.02	4,039	150	0.02	3,233	☆☆☆☆	
	海水浴場整備事業	単市	399	198	0.02	978	101	0.01	0	548	0.07	0	* H25終了	
07 吉永総合支所総務管理事業	日生諸島管理業務	補助				0	229	0.02	0	72	0.01	0	☆☆☆	
	中国自然歩道管理事業	補助	147			153	80	0.01	153	44	0.01	154	☆☆☆	
	吉永観光案内所管理運営事業	単市	178	62	0.01	21	80	0.01	182	83	0.01	36	☆☆☆	
	八塔寺ふるさと村民族資料館管理運営事業	単市	9	0	0	9	0	0	0	60	0.07	9	☆☆☆☆	
	八塔寺山荘管理運営事業	単市	1,083	185	0.03	1,298	161	0.02	823	142	0.02	1,334	☆☆☆	
	大池緑地公園管理事業	単市	1,761	62	0.01	1,783	362	0.04	2,206	151	0.02	1,587	☆☆	
	和意谷管理事業	単市	362	0	0	252	0	0	225	82	0.01	225	☆☆	
	八塔寺ふるさと村等管理事業	単市	2,629	440	0.05	2,464	850	0.08	3,890	1,056	0.10	2,509	☆☆☆☆	
	ダム公園等管理事業	補助	5,281	124	0.02	6,275	161	0.02	5,855	285	0.03	5,476	☆☆☆	
	八塔寺ふるさと館管理運営事業	単市	1,437	185	0.03	1,688	321	0.04	693	185	0.02	2,040	☆☆☆☆	
観光推進事業	観光情報作成業務委託料	単市	-	-	-	196	108	0.01	0	0	0.00	0	☆☆☆☆	
ブランド推進事業	備前アート推進補助金	単市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000		
観光推進事業	備前観光ツアー促進補助金	単市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000		
観光推進事業	備前市無料公衆無線LAN設置事業補助金	単市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,500		
この施策に費やした資源 (単位: 千円, 人)			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
			44,199	14,925	1.76	56,684	17,146	2.04	72,699	18,845	2.84	57,440		

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		事業開始年度 S46~		根拠法令・例規等	
総合計画	大項目 基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	問 合 先	担当課(室) まち営業課
	中項目 基本計画	07	地域の活力を生む産業を振興させるまち		職・氏名 おもてなし観光係長・柴部実
	小項目 施策	28	賑わいをもたらす観光の振興		電 話 64-1832(274)
事務事業名		02	観光団体等支援事業	このシート作成に要した時間 1.5 時間	

事業の目的		Plan	
対象 (誰・何に対して)	観光関連団体		
目的 (何のために)	観光案内サービス、観光PR活動などに取り組む団体等に、補助金を交付することにより、団体の目的達成のための支援をする。		
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	観光団体を補助し、団体が活発に活動できるよう促す。そして、団体に本市をアピールしてもらう。		

事業の実績		Do		
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度	
	観光協会補助事業	観光協会への運営に要する費用の一部補助(3,300,000円)	◎	
	和意谷史跡保存会助成事業	和意谷史跡である参道の草刈等に対し保存会へ80,000円補助	▲	
	八塔寺ふるさと村運営協議会助成事業	資料館、公園管理、遊歩道整備等に対して八塔寺ふるさと村運営協議会へ補助。450,000円	◎	
	目 的	興ふるさと村運営協議会費	備前(八塔寺)津山(大高下)鏡野(越畑)高梁(石火矢、吹屋)吉備中央(円城)笠岡(真鍋島)が加入している。負担金90,000円	▲
	を			
	達			
	成			
	す			
	る			

決算額	事業費等		単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
	事業費	必要人員	千円	3,401	3,924	3,920
	事業費	必要人員	千円	0.08人	0.06人	0.09人
	事業費	必要人員	千円	798	475	479
	事業費	必要人員	千円	4,199	4,399	4,399
	財源	国県支出金	千円			
	財源	受益者負担	千円			
	財源	繰入金	千円			
	財源	市債	千円			
	財源	その他()	千円			

結果指標	結果指標名	単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
	指標名を記載	説明	観光協会会員数を市人口で除した割合		
	結果指標	量	0.91	0.87	0.83
	対前年比	%	101.1%	95.6%	95.4%
	活動コスト	円	4,199,000	4,399,000	4,399,000

結果指標	単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
	活動コスト	円	4,199,000	4,399,000
結果指標	単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
	単位当たりコスト	円	4,614,286	5,056,322

事業の成果		平成27年度事業			
成果指標名	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度目標値
	目標値(A)	5,000	5,000	6,000	12,000
	実績値(B)	4,440	5,174	11,217	到達目標値
観光協会利用者数	達成率(B/A)	88.80%	103.48%	186.95%	毎年度

事務事業の評価		Check	
妥当性の評価	市の関与の必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input checked="" type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い い B
	コスト	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託等)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い い B
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C

進行年度(H28年度)の改革改善内容	
状況	拡充 ○ 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
説明	観光協会の統合により市全体の観光案内の連携を図り、行政並びにボランティアガイドと連携しながら効率的な観光推進を行う。

総合評価		Action	
各観光協会が一つになり、広域的かつきめ細かな情報提供、観光案内は観光客に求められている。新たな観光協会として関係団体と協力しながら観光推進に取り組むことが重要である。		総合評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い い B	

平成29年度の方向性・取組目標	
方向性	拡充 ○ 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
取組目標	観光協会の統合により、全市一体となって観光振興を行うことが出来るようになったので、県や他の市町村などの連携や、情報収集などを行い、市内の各種団体とさらに連携した観光振興を行っていく。

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

が事業の目的、効果やその数値目標に留意しな

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		事業開始年度 S46~		根拠法令・例規等	
総合計画	大項目 基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	問 合 先	担当課(室) まち営業課
	中項目 基本計画	07	地域の活力を生む産業を振興させるまち		職・氏名 おもてなし観光係長・柴部実
	小項目 施策	28	賑わいをもたらす観光の振興		電 話 64-1832(274)
事務事業名		03	国立公園等管理事業	このシート作成に要した時間	

事業の目的		Plan
対 象 (誰・何に対して)	備前市を訪れる観光客	
目 的 (何のために)	観光客増につなげるため、瀬戸内海国立公園、中国自然歩道を有効活用する。	
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	国立公園内の観光地の施設整備を行い、観光客増につなげ、地元経済効果に寄与する。	

事業の実績		Do	
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	夕立受山等管理事業	瀬戸内海国立公園日生諸島、夕立受山、吉井川中流県立自然公園の維持管理等。	◎
	日生諸島管理業務	訪れる観光客等によりイメージを持っていただくため、日生諸島の観光施設の清掃及び草刈りを実施する。(日生総合支所管理課事業)	○
	中国自然歩道管理事業	本地域に残された美しい自然の中を歩いて豊かな自然に親しみ、また郷土の歴史文化に触れることを目的とし設置された中国自然歩道の維持管理。(吉永総合支所管理課事業)	○

決算額	事業費等	単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
	事業費	千円	802	1,021	842
	必要人員	人	0.03人	0.06人	0.05人
	事業費	千円	832	1,496	1,042
	国 庫 支 出 金	千円	756	778	832
	受 益 者 負 担 金				
	財 源 債				
	市 債				
	一 般 財 源		76	718	210
	受 益 者 負 担 比 率	%	-	-	-

結果指標	結果指標名	単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
	国立公園内等施設の延維持管理回数	回	403	403	402
	対前年比	%	100.2%	100.0%	99.8%
	活動コスト	円	1,062,000	1,496,000	1,086,000
	単位当たりコスト	円	2,635	3,712	2,701

事業の成果 (平成27年度事業)						
施設維持管理	成果指標名	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度目標値
	目標値(A)		適正な管理	適正な管理	適正な管理	適正な管理
	実績値(B)		402	403	403	到達目標値
達成率(B/A)			#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	毎年度
成果指標設定の考え方・式や説明						
事業計画により行った国立公園内施設の延べ維持管理回数(清掃・草刈等)						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input checked="" type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い	C
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い	
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている	有効性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い	C
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		

進行年度(H28年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	○						
日生諸島や夕立受山などの瀬戸内海国立公園、八塔寺ふるさと村を含む中国自然歩道の保全のため、既存施設を適正に管理しながら、観光施設としていかに活用するか、その方策を検討する必要がある。							

総合評価		総合評価
国立公園は重要な国民の財産であり、その管理は適正に行わなければならない。施設をきれいに維持管理することで誘客を図るとともに、今後、観光資源としていかに活用していくかを検討していく必要がある。		ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い
		C

平成29年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	○						
施設の維持管理に努め、来訪者に気持ちよくお迎えできる状態に管理しておく必要がある。							

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的、意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

ある目的の成果指標その数値目標に留意しな

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

(平成27年度事業)

事業の概要		事業開始年度		根拠法令・例規等		
総合計画	大項目 基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	問	担当課(室)	
	中項目 基本計画	07	地域の活力を生む産業を振興させるまち			まち営業課
	小項目 施策	28	賑わいをもたらす観光の振興			
事務事業名		05	観光施設整備事業	合	職・氏名	
				先	おもてなし観光係長 柴部 実	
					電 話	
					64-1832(274)	
					このシート作成に要した時間	
					1.0 時間	

事業の目的	
対 象 (誰・何に対して)	観光客
目 的 (何のために)	観光資源を活かすために、有効な観光施設を整備し誘客を図る。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	観光施設的环境整備

事業の実績		事業の説明		優先度
目的を達成するために実施した事業	細事業名	観光施設整備工事(伊部)	伊部地区に観光休憩所を整備し、お客様へ憩いの場を提供した。木造平屋建 64㎡	○
	観光看板等整備委託	JR岡山駅新幹線ホームに観光PR看板を設置。		○
	観光設備工事(頭島)	備前市の魅力情報発信と県内外からの誘客を図るため、旧頭島郵便局を改修しレストランとして整備した。木造1階部分 44㎡	○	

事業費等		単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
決算額	事業費	千円	399	10,420	27,013
	必要人員(人)		0.03人	0.18人	0.13人
	必要費用(円)		304	1,540	885
	事業費		703	11,960	27,898
財源	国	千円			
	県				
	受 益 者 負 担 金				
	繰 入 金				
市					
債					
その他()					
一 般 財 源		703	11,960	27,898	
受 益 者 負 担 比 率	%	-	-	-	
結果指標名	単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	
新規観光施設整備箇所数	説明	総事業費÷新規観光施設整備箇所数			
結果指標量	施設	2	3		
対前年比	%	200.0%	150.0%		
活動コスト	円	703,000	11,960,000	27,898,000	
単位当たりコスト	円	703,000	5,980,000	9,299,333	

事業の成果		年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度目標値
観光施設整備箇所数	成果指標名	目標値(A)	1	1	1	1以上
		実績値(B)	1	2	3	到達目標値
		達成率(B/A)	100.00%	200.00%	300.00%	適正な整備
成果指標設定の考え方・式や説明						
観光施設の適正な整備						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input checked="" type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
有効性の評価	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い	

進行年度(H28年度)の改革改善内容															
状 況	<table border="1"> <tr> <th>拡充</th> <th>現状継続</th> <th>見直し</th> <th>縮小</th> <th>整理統合</th> <th>休止</th> <th>廃止・完了</th> </tr> <tr> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了	○						
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
○															
説 明	伊部駅の伝統産業会館一部が空き店舗となっており、観光客の飲食等のニーズに対応できていない。よって、飲食、休憩スペースへと改修し、観光客リピーター率の向上を図る。また、備前日生大橋が開通し多くの観光客が訪れているが、島内に立ち寄るスポットが少ない。よって、頭島へ訪れる目的となるスポット等を整備する。														

総合評価		総合評価
観光資源を有効に生かすため、施設整備を図り誘客に結びつけることが重要である。施設整備は計画性を持って年次的に進めて現状維持以上に保つ必要がある。		A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い

平成29年度の方向性・取組目標		Action														
方 向 性	<table border="1"> <tr> <th>拡充</th> <th>現状継続</th> <th>見直し</th> <th>縮小</th> <th>整理統合</th> <th>休止</th> <th>廃止・完了</th> </tr> <tr> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了	○							
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了										
○																
取 組 目 標	施設整備は、費用対効果を考えながら、計画的に事業を進めて行く必要がある。															

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		根拠法令・例規等	
事業開始年度	S46~	問	担当課(室)
総合計画	05 生活環境政策「快適・活力」	合	まち営業課
大項目	07 地域の活力を生む産業を振興させるまち	先	職・氏名
中項目	28 賑わいをもたらす観光の振興		おもてなし観光係長・柴部 実
小項目			電 話
			64-1832(274)
事務事業名	06 備前焼振興事業		このシート作成に要した時間
			0.5 時間

事業の目的	
対 象 (誰・何に対して)	観光関係団体、観光客など
目 的 (何のために)	全国に誇れる備前焼を観光資源として全国展開し、観光振興による産業の活性化と人口増を促すとともに、日本の伝統美術の伝承と歴史的な財産の保存のため。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	備前焼伝統産業会館等の利用者増

事業の実績		優先度
細 事 業 名	事業の説明	
備前焼伝統産業会館管理運営事業	備前焼伝統産業会館の維持管理に要する経費(指定管理料)1,470,000円	◎
備前焼陶友会補助事業	(協)岡山県備前焼陶友会に対する運営活動の補助。500,000円	○
備前焼振興対策事業	我が国の伝統工芸品である備前焼の伝承、普及を図るため、イベントの開催等により備前焼のPRを行う。	◎
六古窯サミット事業	日本のやきものを代表する六古窯産地の首長や関係者が一堂に会し、情報交換や、共同事業を通じた交流を行い啓発する。	○
伝統的工芸品産業振興協会費	(財)伝統的工芸品産業振興協会への加入負担金。50,000円	▲
備前焼販路開拓事業補助事業	備前焼を取り扱う店舗や、海外バイヤー等へのPRを行い、販路の拡大を陶友会や備前焼作家とともに図る。	○
備前焼陶芸センター運営補助事業	備前焼振興のための新商品開発、人材育成、普及促進等を目的とし運営する施設運営の補助。2,500,000円	○

事業費等		単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
決 算 額	直 接 事 業 費	千円	7,442	7,156	4,586
	必 要 人 員 費	千円	0.28人	2,657	0.28人
	事 業 費	千円	10,099	2,390	1,821
	事 業 費	千円	10,099	9,546	6,407
	国 庫 支 出 金	千円			
受 益 者 負 担	千円				
財 源	千円				
一 般 財 源	千円				
受 益 者 負 担 比 率	%				
結 果 指 標 名	単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	

結果指標		説明	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
伝統産業会館と備前焼ミュージアム入館者数	人	総事業費：伝統産業会館と備前焼ミュージアム入館者数	31,291	31,633	31,891
結 果 指 標 量	人		31,291	31,633	31,891
対 前 年 比	%			101.1%	100.8%
活 動 コ ス ト	円		10,099,000	9,546,000	6,407,000
単 位 当 た り コ ス ト	円		323	302	201

事業の成果 (平成27年度事業)					
成果指標名	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度目標値
		目標値(A)	70,000	70,000	70,000
備前焼伝統産業会館等の利用者数	実績値(B)	31,291	31,633	31,891	到達目標値
	達成率(B/A)	44.70%	45.19%	45.56%	毎年度

事務事業の評価		Check	
妥当性の評価	市の関与の必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input checked="" type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C
	効率性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C
有効性の評価	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的HPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C	

進行年度(H28年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
	○						
説明	備前焼に関する施設管理運営における改善を行う。また、無料公衆WiFiの整備、多言語に対応したアプリの作成によりインバウンドでの集客を図るとともに、若年層が楽しめる体験型イベント等を開催し、これまでと違った客層への魅力発信を行う。						

総合評価	
我が国を代表する伝統工芸品である備前焼を、伝承・普及するための施設管理運営及びイベントによるアピールの事業効果は非常に高い。今後も新たな効果的なPRを行うためにも観光客のニーズを調査していく必要がある。	総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C

平成29年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
	○						
取組目標	28年度にて行うPRにより訪れたお客様に、まち全体でおもてなしを行う。これによるお客様からの情報発信とレポートで集客を図る。また、海外からのお客様への対応力の向上を図る必要がある。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的、指標に留意しながら数値目標

Check

C

C

C

C

Action

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		事業開始年度 S46~		根拠法令・例規等	
総合計画	大項目 基本目標	05	生活環境政策「快適・活力」	問 合 先	担当課(室) まち営業課
	中項目 基本施策	07	地域の活力を生む産業を振興させるまち		
	小項目 施策	28	賑わいをもたらす観光の振興		
事務事業名		07	広域連携事業	職・氏名 おもてなし観光係長・柴部 実	電話 64-1832(274)
				このシート作成に要した時間 0.5 時間	

事業の目的		Plan
対 象 (誰・何に対して)	観光関連団体	
目 的 (何のために)	観光振興施策の1つとして、近隣地域との連携、協力体制の整備、協働による観光客誘致を目的とした広域連携を推進するため。	
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	観光関係団体とともに観光PR活動を行い、多方面へ備前の魅力を発信する。	

事業の実績		事業の説明		優先度
目的を達成するため実施した事業	細事業名	JR赤穂沿線地域活性化事業	兵庫県と岡山県が事務局を持ち回り、加え相生市、赤穂市、備前市、瀬戸内市、4市観光協会等で構成されたJR赤穂線沿線地域活性化連絡会議において沿線地域の活性化対策を行う。	○
	東備広域観光推進協議会運営事業	事務局は備前市で東備地域の備前市、赤磐市、和気町、商工会議所、商工会観光協会が連携した広域観光の推進を行う。	◎	
	岡山県観光連盟負担金事業	備前県観光連盟が事務局で観光推進を目的として備前県民局、各市、岡山県観光物産課で組織し、着地型観光の促進、教育旅行の誘致活動、Web等を活用した有効な有効なPRを行う。	○	

事業費等		単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績
決算額	事業費	千円	1,069	1,069	1,069
	必要人員	人	0.94人	1,972	0.09人
	必要費用	千円	3,041	2,427	1,607
	事業費	千円	3,041	2,427	1,607
国 県 支 出 金					
受 益 者 負 担 金					
財 源					
市 債					
そ 他 ()					
一 般 財 源					
受 益 者 負 担 比 率	%				
結 果 指 標 名	単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	

結果指標	広域で連携したイベント等でのPR回数	説明	総事業費÷PR回数		
	結 果 指 標 量	PR回数	13	15	13
	対 前 年 比	%		115.4%	86.7%
	活 動 コ ス ト	円	3,041,000	2,427,000	1,607,000
単 位 当 た り コ ス ト	円	233,923	161,800	123,615	

(平成27年度事業)

事業の成果	成果指標名	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度目標値
観光PR回数	目標値(A)	10	10	10	10	
		実績値(B)	9	15	13	到達目標値
		達成率(B/A)	90.00%	150.00%	130.00%	毎年度
成果指標設定の考え方・式や説明						
広域的な団体で連携した物産展、イベントの開催、PR活動など						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い	C
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託金)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い	C
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い	C
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		C

進行年度(H28年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	岡山県、兵庫県とも連携し、東備地域、JR赤穂線沿線等広域連携を活用して備前市だけではPRできない広域的な観光素材を結びつけ、ITを活用した情報発信による効果的なPRを行う。また、前年度に開通した広域農道を活用した新たなPRを進める。						

総合評価		総合評価
観光振興施策を実施する上で、効果的な情報収集や宣伝活動を行うためには、広域連携は重要である。		A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
		C

平成29年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	広域連携を活用して他団体との連携を密にしてインターネットなどデジタル媒体の活用により、有効性の高いPRを行っていく必要がある。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

がである目的の成果指標その数値目標に留意しな